

参加者募集！

Web システムフロントエンド制作基礎

～ Web システム開発のトレンドを学ぼう ～

Web システム開発で世界標準となっている JavaScript をベースとして、フレームワークと呼ばれる枠組みを使った現代的な開発手法を学ぶ講座を開講します。フレームワークを活用することで、開発業務の効率化や品質の安定化につながります。

この講座では、フレームワークを使った代表的なプロダクトである Facebook、Instagram、Netflix、X で使われている、スクロールしても投稿が途切れず次々と表示されスムーズに投稿が読める、ページが変わっても必要な部分だけ更新され、快適な操作が可能になるといった、利用者の利便性を高める仕組みがどのように構築されているのかを体験できます。

講座開催概要

■日 時： 令和7年6月18日(水) ～ 令和7年7月10日(木)

■時 間： 各日 19:30～21:20

■講座カリキュラム

- DAY1 6/18(水) モダン JavaScript の潮流とフレームワーク
- DAY2 6/19(木) モダン JavaScript のおさらい
- DAY3 6/25(水) React(リアクト)を使ってみよう
- DAY4 6/26(木) コンポーネント同士を繋がないでみよう
- DAY5 7/2(水) サイトの状態管理を使って動的な UI をつくろう
- DAY6 7/3(木) Hooks(フック)を理解しよう
- DAY7 7/9(水) 簡単なミニアプリを作成しよう 1
- DAY8 7/10(木) 簡単なミニアプリを作成しよう 2

■会 場： 情報通信交流館
高松市サンポート 2-1 高松シンボルタワー タワー棟 4・5 階

■主 催： 情報通信交流館(Setouchi-i-Base)

■受 講 料： 無料

■定 員： 20 名 ※申込多数の場合は、志望動機等による選考となります。

■受講対象者： ・香川県内在住または、香川県内企業にお勤めの方
・各回の講座アンケートに回答いただける方
・JavaScript の使用経験がある方で以下のいずれかに該当する方
フレームワークを使った作成に興味のある方。
開発のトレンド(現代的な手法)を体験してみたい方
実践的な開発手法を体験したい方。

■申 込 締 切： 令和7年6月8日(日) 23:59

■申 込 方 法： 詳しくは申込サイトをご確認ください。

<https://setouchiibase.jp/pub/event/detail/j91pzu0ma5hxobl3er>

講師紹介

水尾 峻輔(みずお しゅんすけ) 氏

株式会社 Sanukite(フリーランスエージェント):代表
UdonTech(香川県×Tech のコミュニティ):主催
うどんの国の Tech 通信(ローカル Tech メディア):編集長

2012 年よりエンジニアとして様々なシステム開発に従事してきた。
2018 年から東京のスタートアップを中心としたモダン Web 開発に
リモートワークで携わっている。

2022 年 4 月～2024 年 3 月まで Setouchi-i-Base コーディネーターとして在籍。



本件のお問い合わせ先

情報通信交流館(Setouchi-i-Base) 担当:馬場
高松市サンポート2-1 高松シンボルタワー タワー棟4・5階
電話番号:087-822-0111 メール:info@setouchiibase.jp

カリキュラム

日時	講義内容
6月18日(水) 19:30~21:20	DAY1:モダン JavaScript の潮流とフレームワーク ・Web フロントエンドとは、その中での JavaScript の役割について ・JavaScript の歴史(これまで乗り越えてきた課題とこれからの課題) ・フレームワークとは、ライブラリとは、それらの必要性 ※JavaScript のみとフレームワークを使った場合の違い
6月19日(木) 19:30~21:20	DAY2:モダン JavaScript のおさらい ・必要なツールのインストール体験(VSCode、Node.js) ・モダン JavaScript の演習
6月25日(水) 19:30~21:20	DAY3:React(リアクト)を使ってみよう ・代表的なフレームワーク React を活用したコンポーネント(ソフトウェアの部品)ベースの開発とは。 ・React の基本構造 ※JSX(JavaScript XML)を書いてみよう ・簡単なコンポーネントを作成してみよう
6月26日(木) 19:30~21:20	DAY4:コンポーネント同士を繋がないでみよう ・コンポーネントの分割と作り方 ・コンポーネント間でデータを受け渡す ・ユーザーからのアクションで特定の処理を行う仕組みを体験する ・簡単な演習(ボタンをクリックすると表示が変わるコンポーネント)
7月2日(水) 19:30~21:20	DAY5:サイトの状態管理を使って動的な UI をつくろう ・状態管理とは(状態の概念と状態の取得) ・取得した状態をコンポーネントへ渡すには ・簡単なカウンターアプリを作成(ボタンで数値を増減) ・フォームの入力を管理する(フォームの状態を管理する)
7月3日(木) 19:30~21:20	DAY6:Hooks(フック)を理解しよう ・Hooks とは ・代表的な Hooks(フック)を使ってみよう ・Hook を自分でカスタマイズしよう
7月9日(水) 7月10日(木) 19:30~21:20	DAY7,8:簡単なミニアプリを作成しよう ・これまでの振り返り ・簡単なツールアプリを作成しよう

©本内容は 2025年 5 月時点の情報です。予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。